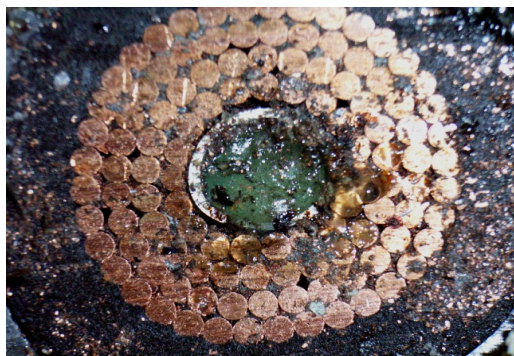


○Fケーブル内の絶縁油ゲル化処理システムとは

- ・ 地中送電線施設のケーブル管路内に、使用済み引抜不能ケーブルがある場合、ケーブルが外傷を受け漏油していても長期間その事実が分からない場合があり、環境への影響が懸念され対策が必要です。
- ・ 本システムは、○Fケーブル内の残油を凝固させ漏油させない為のゲル化剤と圧送装置です。
- ・ ○Fケーブル撤去・引抜作業時の絶縁油漏れ対策にも有効です。

ゲル化剤注入後の○Fケーブル断面



【特徴】

- ・ ゲル化剤が液状のためケーブル内を均等に充填できる。
- ・ 加圧装置での圧送注入のため液剤が終端まで到達する。
- ・ ゲル化剤に有害性がない。
化学的に中性で有害物質を含まず毒性が無い事から、環境汚染を心配することなくご利用いただけます。
- ・ 注入以降、絶縁油がゲル化剤と接触すれば凝固する。
- ・ 圧送装置は車載しており、どこでも実施出来る。
- ・ 注入作業時間は短時間です。
- ・ ○Fケーブルの両端作業ですから、特別なピット変更工事は必要ありません。

ゲル化過程



水に浮いた絶縁油

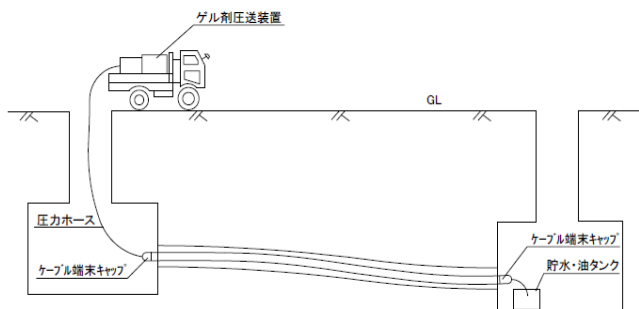


フューゲルFG添加



ゲル化状態(3～72時間後)

施工イメージ



お取り扱い上の注意

- (1) 高温、直射日光をさけて保管ください。
- (2) 燃えている油には使用しないでください。
- (3) **焼却処分出来ます**ので、使用後の廃棄処分も簡単です。本製品からは**有毒なガス成分は発生しません**。焼却処分する場合は、対象の油によって有毒ガスが発生することがありますので廃ガス処理のできる焼却炉で処分する等、合法的に処分してください。

お問い合わせ 株式会社ワイシーアイ